

2025年11月20日

輸送動向について（2025年10月分）

1. 輸送概況

国内景気は、消費者物価の上昇が続いているものの、個人消費には持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調が続いている。当社においては、一部顧客における出荷停滞により食料工業品が大きな減送となったが、本年の輸送実績は前年を上回った。

コンテナは、エコ関連物資が、中央新幹線建設工事に伴う発生土の運搬により前年を上回ったほか、自動車部品は、一部顧客における増送が続いたことにより増送となった。積合せ貨物は、将来的なドライバー不足を見越した鉄道シフトにより前年を上回った。コンテナ全体では前年比 102.5%となった。

車扱は、石油が、全国的に前年より気温が低く推移したことにより灯油を中心に増送となり前年を上回った。車扱全体では前年比 102.5%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比 102.5%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,814	1,769	102.5%	11,253	10,548	106.7%
車 扱	711	694	102.5%	4,359	4,471	97.5%
合 計	2,525	2,463	102.5%	15,612	15,019	103.9%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農 産 品・青果物	185	195	-10	94.6%
	化 学 工 業 品	143	141	1	100.9%
	化 学 薬 品	97	97	-0	99.5%
	食 料 工 業 品	252	279	-27	90.2%
	紙 ・ パ ル プ	196	198	-2	98.9%
	他 工 業 品	119	110	8	107.8%
	積 合 せ 貨 物	304	301	2	100.9%
	自 動 車 部 品	80	72	8	111.8%
	家電・情報機器	33	36	-2	91.8%
	エコ関連物資	101	48	53	210.8%
	そ の 他	300	286	13	104.8%
	コ ン テ ナ 計	1,814	1,769	44	102.5%
車 扱	石 油	476	463	13	102.9%
	セメント・石灰石	139	135	4	103.0%
	車 両	68	66	1	102.3%
	そ の 他	27	29	-1	94.3%
	車 扱 計	711	694	17	102.5%
合 計		2,525	2,463	62	102.5%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)